

# メイク接点入力ユニット、トランスファ接点出力ユニット KS-PI/MC8 KS-PO/R4

1:1の組み合わせ使用でも最大1.2kmまで信号転送可能!

## KS-PI/MC8

マルチ通信メイク接点入力信号読取ユニット、  
ACアダプタ付属  
本体価格:31,000円(税別)



## KS-PO/R4

マルチ通信トランスファ接点出力ユニット、  
ACアダプタ付属  
本体価格:27,000円(税別)



オプション  
ケーブル

CBL15(PC-9801→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	(税別価格) 6,500円
CBL15N(PC-9801ノートハーフ14ピン→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	13,000円
CBL16(IBM9ピン機器→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	8,500円
CBL17(IBM25ピン機器→KS-M100/子機接続用RS-232Cケーブル、1m).....	8,500円
CBL44(KS-M100/子機→PARA BOX接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
CBL44P(PARA BOX→PARA BOX接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
CBL43A(KS-M100→子機の直接接続用ケーブル15P→15P、長さは指定による).....	特注対応
CBL43C(子機→子機接続用ケーブル、長さは指定による).....	特注対応
取り付け金具(据え付け固定用、2枚1組).....	1,500円

### 【KS-PI/MC8の特長】

「マルチ通信メイク接点入力信号読取ユニット」は各端子に入力されるメイク接点入力信号のオン/オフ状態を同時に読み込んで、KS-M100を介してホストパソコンにシリアル送信する接点信号読み取りユニットです。絶縁電源を内蔵し、各端子に電源供給されているので、外部に電源を用意する必要はありません。

### 【KS-PO/R4の特長】

「マルチ通信トランスファ接点出力ユニット」はRS-232Cマルチ通信ネットワークシステム(KS-LAN) 経由で送られてくるシリアルデータを受信し、即時に内蔵リレーを駆動するトランスファ接点出力ユニットです。DCで最大30V-1A、ACで最大125V-1Aの容量がありますので、各種機器の電源を直接コントロールすることが可能です。

### 【仕様】

型名		KS-PI/MC8
電圧入力部	入力	フォトカプラ絶縁電圧入力
	入力数	8
通信部(KS-LAN)部	通信形態	サコムオリジナル(KS-LAN仕様)
	出力形式	バイナリコード
	最大通信速度	19.2kbps(親機のRS-232Cからの制約)
	最大伝送距離	1.2km
	接続ユニット数	32台(ポイントツウポイント、マルチドロップ)
	出力	平衡型、100Ω負荷にて2V以上
	入力	平衡型、入力抵抗1kΩ以上、±200mA以上
環境	コネクタ	Dsub15ピン(メス)
	動作温度、湿度	5~45℃、30~80%(結露しないこと)
	保存温度、湿度	-20~75℃、5~85%(結露しないこと)
	DC入力	9V、1000mA
	消費電力	9W以下
外形寸法	100(W)×141(D)×30(H)mm(突起部含まず)	
重量	約500g	

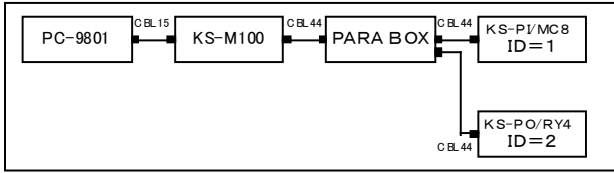
### 【仕様】

型名		KS-PO/R4
電圧出力部	出力	トランスファ接点出力
	出力数	4
通信部(KS-LAN)部	容量	AC125V/1ADC30V/1A
	通信形態	サコムオリジナル(KS-LAN仕様)
	入力形式	バイナリコード
	最大通信速度	19.2kbps(親機のRS-232Cからの制約)
	最大伝送距離	1.2km
	接続ユニット数	32台(ポイントツウポイント、マルチドロップ)
	出力	平衡型、100Ω負荷にて2V以上
環境	入力	平衡型、入力抵抗1kΩ以上、±200mA以上
	コネクタ	Dsub15ピン(メス)
	動作温度、湿度	5~45℃、30~80%(結露しないこと)
	保存温度、湿度	-20~75℃、5~85%(結露しないこと)
	DC入力	9V、1000mA
消費電力	9W以下	
外形寸法	100(W)×141(D)×35(H)mm(突起部含まず)	
重量	約500g	

## ■ 応用例

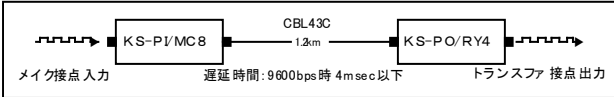
1

1台のコンピュータからKS-LANネットワークでマルチドロップ接続された複数台のKS-PI/MC8、KS-PO/R4をコントロールして、信号を転送できます。  
また、他のKS-LANシリーズとも併用可能です。



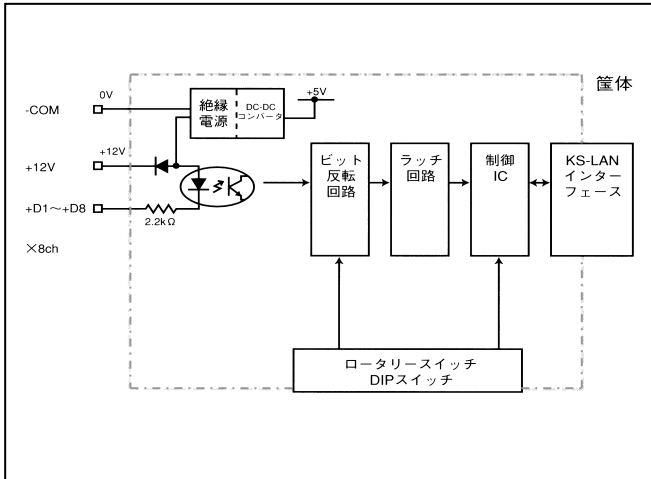
2

KS-PI/MC8 と KS-PO/R4 を1:1で接続しても、最大1.2kmまでの信号転送が可能です。

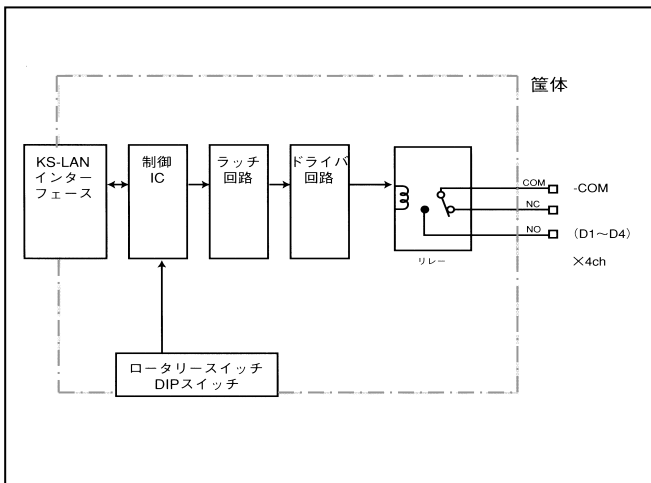


## ■ KS-PI/MC8、KS-PO/R4のブロック図

### ●KS-PI/MC8

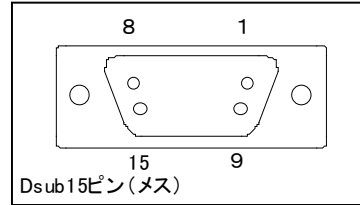


### ●KS-PO/R4



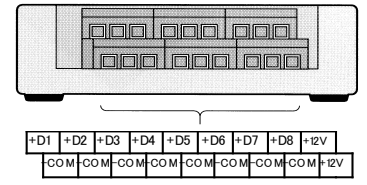
## ■ ピンアサイン(全子機共通)

### ●KS-M100と接続のマルチライン側

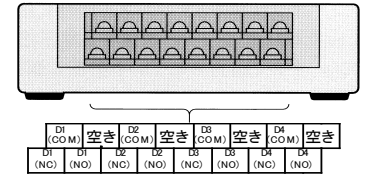


ピンNo.	略称	信号名	方向
1	FG	フレームグラウンド	—
2	TxD+	送信データホット	入 力
3	RTS+	送信要求ホット	入 力
4	RxD+	受信データホット	出 力
5	CTS+	送信可ホット	出 力
6	DTR+	データ端末レディホット	入 力
8	SG	シグナルグラウンド	—
9	TxD-	送信データコールド	入 力
10	RTS-	送信要求コールド	入 力
11	RxD-	受信データコールド	出 力
12	CTS-	送信可コールド	出 力
13	DTR-	データ端末レディコールド	入 力

### ●KS-PI/MC8端子側



### ●KS-PO/R4端子側



## ■ 入力部・出力部構成

